

2015. 3. 1

## りんごの議会



～1月に開催した議会活性化セミナー～

### 主な内容

- こんなこと決まりました…………… 2～5 P
- 行政報告…………… 6～7 P
- 一般質問
  - この課題に質問が集中…………… 8～9 P
  - ここが聞きたい一般質問…………… 10～21 P
- 委員会活動報告・意見書…………… 22 P
- 議長室からこんにちは・町民のご意見…………… 23 P
- 議会の動き…………… 24 P



# 新年度から始まる 町税等のコンビニ・クレジット納付



**冬季生活支援費助成事業**

(第6号)は、7241万5千円を増額し、総額77億8433万5千円としました。主な事業は、

家計費を圧迫する暖房用の灯油代の高騰などに対する生活費の支援として、高齢者世帯、障がい者世帯、母子・父子世帯に助成するものです。

一世帯当たり1万2千円です。助成金の金額に

(第6号)は、7241万5千円を増額し、総額77億8433万5千円としました。主な事業は、

## 一般会計

## 補正予算

## 第4回定例会

平成26年第4回定例会を12月1日から11日までの11日間の会期で開催しました。

一般会計と国民健康保険・後期高齢者医療保険・公共下水道事業の3つの特別会計の補正予算を原案どおり可決しました。

議員提案による「俱知安町議会の議決すべき事件を定める条例」(詳細は4頁参照)を全会一致で可決しました。また、子ども子育て支援に関する3件の新たな条例(詳細は5頁参照)を制定しました。10件の条例の一部改

**南6条団地屋根雪下ろし業務委託**

工事費が増額となつた分、負担金も増額となりました。国と道が6割負担し、残りが町の負担となります。場所はひらふ坂の手前部分です。

ついて前年を単に踏襲するのではなく、その年の経済状況などを総合的に勘案した金額とすべきではないかとの質疑がありました。

**道道二セコ高原比羅夫線防犯灯整備事業負担金**

1回分の雪下ろしと排雪を予定しています。

### 主な補正予算額

(金額は万円未満切り捨て)

一般会計 (第6号)	7241万円
冬季生活支援費助成事業 (3件)	984万円
外国人患者通訳サービス事業補助金	202万円
基幹水利施設管理費(双葉ダム)委託	432万円
南6条団地屋根雪下ろし業務委託	200万円
道道二セコ高原比羅夫線防犯灯整備事業負担金	110万円
国民健康保険事業特別会計 (第4号)	△269万円
後期高齢者医療事業特別会計 (第1号)	118万円
公共下水道事業特別会計 (第2号)	390万円

高齢化が進んでいる南6条団地。住民自らの雪

正の内、9件は原案どおり可決しましたが、地方卸売市場設置管理条例の一部改正は、経済建設常任委員会に付託し、詳細審議を行うことになりました。

羊蹄山麓の6町村の一般廃棄物の焼却処理に係る事務委託の廃止に関する協議を行ったところ、可決しました。

意見書は1件を採択しました。作井議員の辞職により欠員となっていた審議会の委員を推薦しました。

## 国民健康保険事業 特別会計

(第4号)は、保険基盤安定繰上金や前年度繰上金が確定したことなどにより269万円の減額としました。

### 後期高齢者医療 事業特別会計

(第1号)は、広域連合の負担金や前年度繰越金が確定したことなどにより118万円の追加としました。

### 公共下水道事業 特別会計

(第2号)は、北電の電気料金値上げによる光熱水費390万円を追加しました。

## 条例の改正

### 税条例の一部改正

新年度から町税のコンビニ収納やクレジット収納も可能になります。同時に督促手数料を廃止する改正です。町営住宅の家賃や保険料の督促手数料なども廃止となります。

現在、日本学生支援機構等や俱知安町農業後継者修学奨学金制度等の奨学金を受けている者は対象外としていますが、さらにその他の奨学金制度を利用している者も対象外とする、重複しないよう広く多くの対象者に修学の機会を与えることに象外としています。する改正です。

### 奨学金給与条例の 一部改正

原田議員より「収入と支出の差の問題による引き上げではなく、単純に国の引き上げに合わせるのはいかがか。消費税が8%に増額になつても社会保障が充実されていない」との反対討論がありました。が、賛成多数で可決しました。

### 羊蹄山ろく発達支援センター設置管理条例条例の一部改正

国児童福祉法の改正に伴い、条例に引用している条項に合わせるための改正です。

### 道路占用料徴収条例の一部改正

町税による督促手料の廃止に準じる督促手料の廃止。また、国道路交通法施行令の改正に伴い、道路占用許可対象に太陽光発電設備等の工作物の追加と占用料の額の見直しの改正です。

原田議員より「電気料金が値上げされているのに電柱の占用料を値下げする理屈が分からぬ」と質疑がありました。国道の占用料との均衡を図るもので、北電分で30万円程の減収となります。

## その他



俱知安町地方卸売市場

## 国民健康保険税 条例の一部改正

保険税の賦課限度額を、後期高齢者支援金課税額を14万円から16万円に、介護納付金課税額を12万円から14万円に引き上げる改正です。

### 重度心身障害者及び母子家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正

国の母子及び寡婦福祉法の改正に伴い、母子の他に「父子」を加える改正です。

## 普通河川管理条例 の一部改正

町道の占用料の改正に合わせて、河川土地の占用料の見直しと一部条文の整理をする改正です。道路と同様に占用料は減収となります。

### 地方卸売市場設置管理条例条例の一部改正

地方卸売市場の市場使用料を平成21年10月1日から27年3月31日の期間に限り、その算定率を0.6%から0・3%に引き下げてきましたが、その減額期間を平成30年3月31日まで3年延長する改正です。

更に詳細な審査を必要とするため、経済建設常任委員会に付託しました。

### 一般廃棄物の焼却処理に係る事務の委託の廃止に関する協議の廃止に関する協議

新年度より一般廃棄物の焼却処理から固体燃料化処理に移行することに伴い、これまで一般廃棄物の焼却処理に係る事務の委託を受けていた羊蹄山麓の蘭越町、二セコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町とそれぞれの委託を廃止する協議を行いました。

全国生活と健康を守る会後志・小樽本部による陳情

### 「国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書採択を求める陳情書」

は、厚生文教常任委員会に付託して審査することにしました。

## 規約の改正 陳情・意見書

## 第4回臨時会

平成26年第4回臨時会を11月26日に開催しました。

一般会計と国民健康保険事業・公共下水道事業の2つの特別会計と水道事業会計の補正予算を原案どおり可決しました。町職員給与条例の一部改正を審議し可決しました。

### 条例の改正

#### 町職員給与条例の一部改正

人事院勧告により国家公務員給与が改定されたことに伴い、町職員の給料月額と期末・勤勉手当の支給率、通勤手当の額の改正です。

月例給は若干層に重点を置いています。初任給も2千円の引き上げです。

期末・勤勉手当は年0・15月分の引き上げです。

原田議員より「まず独自削減を止めるべきで、消費税増税分ほど引き上げるべきと考える。」との反対討論がありました。

また、笠原議員より「上げ幅が少ないから反対するのではなく、わずかでも上げるべき。」との賛成討論がありました。

### 補正予算

一般会計補正予算（第5号）は、給与改定に伴う人件費の増額で、1265万6千円を増額し、総額77億1192万円としました。

また、特別会計・事業会計も人件費の増額で、国民健康保険事業特別会計は22万6千円の追加、公共下水道事業特別会計は、34万3千円の追加、水道事業会計はボンブの修繕費含めて107万8千円の追加としました。

### 報告

12月に行われる衆議院議員総選挙に伴う選挙費919万8千円の増額を専決処分で行つた旨の報告があり、承認しました。

総合計画は、将来、俱知安町をどのような町にしていくのか、そのためには誰が、どんなことをしていくのかを、総合的・体系的にまとめたものです。町の福祉や都市計画、環境といつた全ての計画の基本となるもので、町の「まちづくりを進めて行くための道しるべ」ともいえます。

俱知安町では、第5次総合計画を平成20年に策定し、12年間の基本構想の基でまちづくりが進められています。

かつて、地方自治法において、総合計画の基礎部分である「基本構想」については、議会の議決を経て定めることが義務付けられていました。

しかし、平成23年5月2日に「地方自治法の一部を改正する法律」が公布されました。町において基本構定や議会の議決を経る必要があります。

しかし、総合計画は、町の総合的かつ計画的な

計画の基本構想について、町民の代表である議会の承認を得ることは、行政のみで策定するものではなく、町全体の総意により策定されるものであることを裏づけるためにも必要で重要なことです。

よって、基本構想や基本計画について議会の議決を得ることが重要だと

本計画について議会の議決を得ることが重要だと

会の議決を経る必要があります。

以上のようない議論を経て、議会改革に関する特別委員会では、地方自治法第96条第2項で「条例で普通地方公共団体に関する事件につき議会の議決すべきものを定めることができる」と規定されています。

また、都市計画マスター・プランについても、長期展望に立つた将来像や町が行う都市計画の方針を明らかにするもので、総合計画と同様に議



## 各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。他の議案については、全員が賛成しました。

審議結果	議案名等	樋口 敏昭	笠原 啓仁	竹内 隆	田中 義人	伊達 隆	磯田 龍一	佐名木幸子	榎政信	原田 芳男	森下 義照	鈴木 芳幸	盛多 勝美	阿部 和則	三島 喜吉
<b>第4回 臨時会</b>															
可	俱知安町職員給与条例の一部改正	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
可	一般会計補正予算(第5号)	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
可	国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
可	公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
可	水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
<b>第4回 定例会</b>															
可	俱知安町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○
可	俱知安町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○
可	俱知安町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○

鈴木保昭議長は採決に加わりません。○は賛成、×は反対、△は退席、—は欠席

## 子ども・子育て支援法に基づく 「子ども子育て支援」の3条例を制定

子ども・子育て支援法に基づき三つの条例を制定しました。

### 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

子ども・子育て支援法に基づき、町が「確認」する認定こども園や保育園等の運営に関する基準を定めるものです。

この条例の概要は、利用定員、受給資格等の確認、心身の状況把握等の基準、緊急時の対応、虐待等の禁止、苦情解決、利用者負担額等の受領などを定めるものです。

#### 原田議員の反対討論

採択の結果、賛成多数で可決しました。

「子ども子育て支援新制度は、国や町の責任を大きく後退させる。さまざまな保育形態が設定され、保育料以外の徴収も可能となり、保護者の所得格差が保育格差につながる。安全・安心な保育を維持する観点から反対する。」

### 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

家庭的保育事業や小規模保育事業等の地域型保育事業を実施するために必要となる設備及び運営に関する基準を定めるためのものです。

この条例の概要は、家庭的保育を提供する衛生環境、人員の基準、虐待等の禁止、健康診断、苦情への対応、設備、職員の保育時間、利用定員等の基準を定めるものです。

#### 原田議員の反対討論

#### 「小規模保育のA型B型と

のA型B型とも同じ定員だ

が、保育士の基準に差があ

り、保育に格差が生じる。

公立と民間で格差ができる。

安全・安心な保育を維持する観点から反対する。」

### 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）を実施するために必要となる設備及び運営に関する基準を定めるものです。

この条例の概要は、衛

生環境、人員の最低基準、

設備の基準、職員の要件

と支援児童数、虐待の禁

止、開所時間及び日数、

保護者との連絡、事故発

生時の対応などの基準を

定めるものです。

賛成多数で可決しました。



# 行政報告

定例議会冒頭での町長・教育長の行政報告、今回は平成26年8月16日から平成26年11月15日までの3ヶ月間の状況報告です。以下、その中の主な項目について掲載します。

## 行政報告（町長）

### まちづくり懇談会 ■総務部関連

9月26日から10月30日に町内10カ所で開催した。町からは「俱知安・サンモリツツ姉妹都市提携50周年記念事業」[高速交通（北海道新幹線、北海道横断自動車道）「空き家条例」]、俱知安町幼保再編支援基本方針」の4点について話した。懇談の中では出された意見や要望は、町行政に反映するよう努めていく。

10月24日、北海道及び自治体が主催で実施した。六郷地区周辺、北部連合会、八幡、寒別、冀、豊岡の各連合会の住民150人が旧東陵中学校に集合し、バス4台に分乗し、避難所である北湯沢温泉郷湯元第二名水亭に入館し、避難バスによる訓練が終了した。原子力防災訓練は、原

子力地域防災計画作成度、俱知安町冬季生活支援費助成事業実施要綱」して行く予定となつてある。

対策として、「平成26年度、俱知安町冬季生活支援費助成事業実施要綱」を制定し、町内に居住する高齢者、障がい者及び

母子世帯等が一定の基準を満たした場合に対し、採暖等に係る冬季の生活に必要な費用の一

### ■民生部関連

臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金

町広報やホームページに申請内容等を掲載したほか、全世帯に対しても郵便発送を実施しました。受付は、分庁舎一階で、7月1日から開始し10月1日で終了しました。

対象者は2106名に対し給付決定支給対象人員が1865名、2436万5000円の給付実績となり、この内加算対象者は1143名。

本年8月に作成した「俱知安町幼保再編支援基本方針」を9月から10月まで10回にわたるまちづくり懇談会で基本方針の概要を話してきました。

今後は、幼稚園並びに保育所を利用している保護者に対して、子ども子育て支援法による新制度の内容とともに基本方針の説明をし、本市の子育て支援の施設整備、待機児童解消並びに連携する民間幼稚園の支援を円滑に導入するための取り組みを促進していきたい。

冬季生活支援費助成事業

## ■経済部関連

### 町内の主要農産物の作況

・馬鈴薯 生育は平年より6日程度早めで、収穫も早く終了した。

・大豆 平年より草丈長く着莢（ちやくきよう）数もやや多い生育状況だが、平年より収穫量は少ない。

・小麦 平年より草丈長く着莢（ちやくきよう）数もやや少ない状況で、収穫量についても平年より少ない。

### 俱知安町地方卸売市場

全体として、平年より多い収穫量で、全体平均の糖度は18度であり、平年と比べ高い。

・米 作況指数は107の「良」で、品質も平年並みだが、整粒歩合は平年より少し低かった。

・麦 平年より5日くらい早く生育が進んだが、稈（わら）長が短く、穗数も

5年で一番多かつた。

## 双葉ダム

異物等がなかつたものの、放流管副ゲートが全閉とならなかつたことから、8月19日の点検につづき、9月29日から10月2日に再度、北海道開発局立会いのもと詳細調査を実施した。異常は認められず、全開・全閉になることが確認されたが、今回の調査は部分的な確認なので、次年度の湛水に向け取水・放流設備全体の動作確認を踏まえた点検を実施することとした。

・株俱知安魚菜卸売市場 从來、運営委員会に諮詢を行つた結果、平成30年3月31日まで延長することが妥当との答申をいただいた。この答申に基づき、「俱知安町地方卸売市場設置管理条例」の附則の改正を今定例会へ上程した。

# 教育行政報告 (教育長)

## ■学校教育関連 教育委員会の活動

毎年、学校訪問や教育関係施設等の現地調査を行っている。10月1日に社会教育委員との懇談、10月22日には社会教育施設の現地調査として小川原脩記念美術館、俱知安風土館の視察を実施、今年度から年2回の実施とした学校訪問の第2回目を11月10・11日の2日間で実施した。

社会教育委員との懇談では、社会教育委員への情報提供の不足といった課題や、学校と地域をつなぐコーディネーターの役割を学校教育、社会教育が連携し、組織的に担つて欲しいといった意見等をもった。

今年度2回目の学校訪問では、すべての学級の授業参観に続き、今年度の学校経営計画の進捗状況や施設設備の現

状と課題等の説明を受け、教育委員と懇談した。小学校では、国語の知識に関する調査、応用に関する調査とも全国平均とほぼ同レベル、算数では知識応用とも全国平均を上回る結果となつた。国語の「読む」「書く」力は、ここ数年で大きく改善が見られ、うれしい結果が出ている。

算数では、「分数計算」の理解や「図形」領域の問題で誤答が多い傾向が見られ、応用の調査では正確に説明する国語力の向上が算数の結果にも反映されている。

中学校では、国語、数学の知識に関する調査、応用に関する調査とも全国平均を下回る結果となっている。国語では「書くこと」の領域を苦手とする傾向が出ており、資料の中から適切な情報を得て明確に伝わるように書く問い合わせは正答率が低い結果になつた。数学では、「数と式」の

領域で正答率が低く、「図形」の領域では全国平均を上回る状況で、基礎的な事項で軽微なミスが見られ、難易度の高い領域では正答率が高い傾向が見られた。

生活習慣や学習習慣に関する質問では、テレビの視聴時間やゲームの時間が長い傾向が見られ、「早寝・早起き・朝ごはん」といった規則正しい生活や家庭学習、読書が学習理解にも結びついている。

学習面ばかりではなく家庭における生活習慣の改善など、学校・家庭と連携しながら取り組んで行く必要があると考えている。

教育委員会議において慎重かつていねいに審議を行い、本年12月を目途に基本計画(案)をまとめて行きたい。

文科省が少子化による児童生徒の減少化を踏まえた公立小中学校的統廃合基準を改定するといった報道がある一方、財務省が公立小学校の低学年に導入されている35人学級を40人に戻す動きも報じられている。今後も国の動向等を注視しながら、審議を進めて行きたい。

小川原脩記念美術館は「先導的実践事業」に取り組んでおり、総合体育館で有識者アドバイザー講師を招いてのスポーツ教室の開催、俱知安小学校体育館を会場に、「遊びの教室」を7回開催することと、子どもたちが簡単なゲームなどを通し、楽しく身体を動かし、運動能力の向上が図られるよう取組を進めている。

町立小学校の適正配置

教育委員会議において慎重かつていねいに審議を行い、本年12月を目途に基本計画(案)をまとめて行きたい。

公民館では、町内各幼稚園、保育所園児の作品展示728点、生け花や各サークルの作品展示601点、書道等一般の作品175点を展示し、多くの方々に鑑賞いただいた。

平成26年度のスポーツ表彰は、11月8日の「小学生ドッジボール選手権大会」の前に授与式が行われ、昨年度中に各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、「スポーツ栄誉賞」3個人、「スポーツ賞」6個人、「スポーツ奨励賞」20個人、10団体に授与した。

小川原脩のコレクションにとつて不可欠な代表的作品『群れ』を購入し、「小川原脩自伝風な展覧会・私の歩いた道」で展示し、来場者の皆様に見てもらつた。

10月18日の全道27団体、総出演者300名による和太鼓の響演、11月3日の文化の日に、町内33団体、総勢283名が

露する芸能発表会などの事業を実施、合わせて総合文化祭児童生徒作品展において42名の児童生徒への表彰と、文化賞3名、文化奨励賞3名の表彰が行われた。

公民館では、町内各幼稚園、保育所園児の作品展示728点、生け花や各サークルの作品展示601点、書道等一般の作品175点を展示し、多くの方々に鑑賞いただいた。

平成26年度のスポーツ表彰は、11月8日の「小学生ドッジボール選手権大会」の前に授与式が行われ、昨年度中に各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、「スポーツ栄誉賞」3個人、「スポーツ賞」6個人、「スポーツ奨励賞」20個人、10団体に授与した。

小川原脩のコレクションにとつて不可欠な代表的作品『群れ』を購入し、「小川原脩自伝風な展覧会・私の歩いた道」で展示し、来場者の皆様に見てもらつた。

10月18日の全道27団体、総出演者300名による和太鼓の響演、11月3日の文化の日に、町内33団体、総勢283名が

## 俱知安風土館

重点事業として収蔵庫の特別公開を実施した。

収蔵品の中から、約1万5000点の生活用品などを公開し、残りの収蔵品も計画的に公開を進めていく。



質問が集中～

## 2期8年の福島町政を振り返って

明日の俱知安に向かって

三島喜吉議員



2期8年の福島町政を振り返って町長の所感を伺う。また、勇退にあたり、これから町のあるべき姿と将来像を伺う。

福島町長

平成27年1月27日の任期満了をもって勇退することを決意した。振り返ると2期8年は、あつと言ふ間の月日だった。

顧みると、平成19年度には、後志管内16町村で構成する後志広域連合に参加し、税の徵収、国民健康保険事業、介護保険事業の事務処理の共同化による効率を図ってきた。町民の医療を担う俱知安厚生病院が研修医制度の改正などから赤字化が進み、山麓7カ町村による財政支援を行った。

インフラ整備では、国道393号線開通による交通量増加から住民や児童生徒の安全確保のため北7条東通り歩道造成事業に着手、白権団地建替

事業、ノースパークタウン改善工事、寒別橋改修工事などに取り組んだ。

商業・産業振興では、プレミアム商品券の発行事業、住宅改修補助事業、

俱知安型住宅促進事業じゅぎりん号の運行事業などに取り組んだ。

町民生活に欠かせないごみ処理の問題では、民間委託による固形燃料化処理を行うこととした。

防災では、情報発信施設の防災行政無線の再整備を35年振りに行つた。

今年、サンモリツ姉妹都市提携50周年に当たり、記念式典を行い、さらに友好交流を深めるため共同宣言を交わした。また、23名の訪問団でサンモリツを訪問し友好の絆を深めてきた。

明るい話題としては、町の事業認可が下り、一部トンネル工事が始まつた。更に、北海道横断自動車道共和余市間の事業化が今年6月に決定し、共和俱知安間も近い将来事業化が見通せる段階に來た。

ひらふスキー場地区の国際観光リゾートエリア

としての評価も今後ますます高くなると考えています。

基幹産業の農業においても、広大な農地を守りながら担い手を育成している。

食糧の生産基盤とともに食文化をしつかりと次世代に引き継ぐことが欠かせない使命であると考えている。

本町の未来には明るい要素や財産が多くあり、今後においてもさらに発展すると確信している。

借金は25億円ほど減ったが積み残したことがたくさんあるので課題として、次の体制に明るい本町の未来を託して、引き継いだり。

議員の皆さんも本町の発展のため、町政の立場で頑張つてもらいたい。

明るい話題としては、北海道新幹線新函館札幌間の事業認可が下り、一部トンネル工事が始まつた。更に、北海道横断自動車道共和余市間の事業化が今年6月に決定し、共和俱知安間も近い将来事業化が見通せる段階に來た。

現在、心身とも非常に健康そのもの、知識や経験も豊富な身。今後どのようにその経験や知識を使われていく予定ですか。

ようやく予算編成方針と工程を伺う。

8年間の福島町政について、言い残したことがあればお聞かせ願う。

新年度予算編成要領は11月5日付で通知した。

新年度予算は、学校給食センター工事、防災対策、公共施設の老朽化対策、地域医療、環境問題の対応が山積みしている。新年度予算は限られた財源を最大限有效地に活用する。

福島町長

新年度予算編成要領は11月5日付で通知した。

新町長と議会がうまく両輪のごとく頑張つてもらいたい。

今のところ、予定は未定である。ただ、元気で俱知安の行く末を見守つていきたい。

最終的には、新町長の下で予算編成を行うが、義務的経費、新規事業、継続事業などを事務的に整理し、新町長就任後、新たな政策などを含めて限られた期間内に鋭意作業を進めていく。

知恵を出して、未来を引き継ぐ子ども達や次世代のために努力していただきたい。

功績を残し去り行く町長

鈴木芳幸議員



新年度に向けた町政

榎政信議員



新年度に向けた町政

例年11月上旬

算編成方



～この課題に

## 今冬の除排雪・流雪溝の管理運営は

### 流雪溝の管理運用

三島喜吉議員

町の除雪対策として、4系統の流雪溝が敷設されている。雪を克服するということで全国的にも珍しい施設だ。

昨年・一昨年と1月に国道5号線の流雪溝が使用不能に陥り、相当不自由した。

その原因として、水量不足、実際使つていける町民のモラル欠如、流雪溝の構造的な問題などを指摘されている。

せっかくある流雪溝を十分な機能を生かして使うことが必要だ。国等による改善計画や町の運用について町長に伺う。

福島町長

昨年、一昨年と12月下旬から1月下旬にかけ、異常気象の影響で、やむを得ず長期間閉鎖した。

原因の一つとして、クトサン川の川底が浅くなり、流速が遅くなつたことが考えられる。この点は、平成24年度にも小樽建設管理部真狩出張所に土砂の除去を依頼した。一時は解消することができたが、翌年には同じ状

態になり、抜本的な解決に至っていない。

残さないようにできないか。

福島町長

未は、南11条付近で東と西の流雪溝が合流するところから閉鎖することが多く、東側の流末をそのまま尻別川方向へ放流することができないか、小樽開建俱知安開発事務所に要請している。

いずれにしても、抜本的な解決には尻別川の河川改修が必要であるが、本格的に改修は、まだ時間がかかると思うので、関係機関と連携を図り、運用に努めていく。

町道等の除排雪

笠原啓二議員

①スクールバス路線における信号での停止線位置の変更は、6月20日に担当の俱知安警察署交通課に要望書を提出したが、

残念ながら現時点では実現していない。今後も早急に実現するよう、俱知安警察署との協議を続けていきたい。

今シーズンの路線の除排雪は、既に委託業者により作業が行われているが、安全確保に向け、教育委員会と連携を図り対応していくたい。

②ごみステーションのよう

に地域の方々が日常利

用される施設は、利用者

相互の協力により除排雪

することが望ましいと考

えている。担当者と業者の間で、できるかどうかよく検討してみたい。

建設行政

原田芳男議員

①玄関前に除雪で置かれた雪の除去



答弁にたつ福島町長

などの大変さに耐えられず持ち家を処分しアパートなどに転居したり、雪の少ない町に移り住む方が増えている。我が町に住み続けられる施策が求められている。

福島町長

①間口除雪は、高齢者や障がい者を持つ方などの除雪弱者が苦労していることは承知している。今

年度もさまざまな検討を行っている。計画的に延長すべきでは。

福島町長

①間口除雪は、高齢者や障がい者を持つ方などの除雪弱者が苦労していることは承知している。今年度もさまざまな検討を行ったがなかなか難しい。

今後、さらに担当課、社会福祉協議会など関係機関と協議し、少子高齢化社会に対応した除雪弱者の支援対策の確立を図りたい。

# 田中 義人 議員 … 1件の一般質問

## 後世に残す俱知安町の歴史の保存方法は



町長：デジタル化に向けて検討していく



収蔵庫で特別公開された収蔵品

**田中**　国際化が進む中、  
町の歴史を知り、ア  
イデンティティーの確立  
をする事が重要と考える。  
風土館を中心に歴史資料  
の一元管理化を進め、風  
化していく紙資料などを  
デジタル化し、項目や年  
代によって検索・閲覧が  
容易に出来るように事業  
を進めるべき。

**町長**　明治25年に開基さ  
れ122年。平成  
3年には開基100周年  
記念式典を開催し、記念  
映画やイメージ曲を作成。  
昭和63年から平成7年ま  
でかけ、百年史上・中・  
下巻が発行された。平成  
24年には開基120周年  
記念誌も発刊されている。  
近年では街並みライブ  
ラリーとして映像もまと  
めた。今後の150年、  
200年に向け、デジタ  
ル化は教育委員会と協議  
しながら十分検討してい  
きたい。

**教育長**　平成14年7月、俱  
知安町の歴史、生  
活、文化に関する資料の  
保存、展示、調査研究を  
行い、市民の郷土に関する  
学習活動を支援するた  
めに俱知安風土館が開設  
された。羊蹄山とニセコ  
の自然をテーマにした  
ゾーンと俱知安の歴史と  
暮らしを紹介するゾーン、  
自然環境の展示を行い、  
博物館として地域の方々  
を迎えてきた。現在4万  
点程の歴史資料の中から  
1万5000点程の資料  
を公開している。

現在、町長部局でも町  
の歴史関連資料が保管さ  
れており、内容を精査し、  
風土館が一元的に管理す  
べき資料は積極的に調製  
していきたいと考える。  
デジタルアーカイブ化  
のメリットは、いつでも、  
誰でも、どこからでもア  
クセスできるところにあ  
る。歴史的資料は使われ  
てこそ意味を持つため、  
町長部局の理解のもとに  
取り組みを前進させてい  
きたいと考える。

**教育長**　膨大な資料をデジ  
タル化するには現  
体制では恐らくなし得な  
い。本年度から勤務の生  
活指導員も学芸員資  
格を有している。ボラン

**町長**

わたしも阿倍比羅  
夫をブログに書い  
たぐらい歴史探訪に関心  
がある。次世代の方を育  
成していくか、次の町長  
にしつかり申し送りたい。

テイアを活用しながら整  
理を進めたい。  
また、現在の学芸員の  
在任を考えると補強も必  
要になつてくると考える。  
今後は俱知安の風土  
雪にまつわる部分、ス  
キーにまつわる部分、ス  
ケート場を核にし  
て町民の活動を活発化さ  
せる事業は充実させ、体  
制作りも含めて、町民の  
力を活用して歴史の集積  
を出来る環境を作つてい  
きたい。



展示されている歴史資料



## 伊達 隆 議員 … 1件の一般質問

### 町道羊蹄登山線（南6線）除雪区間の延長は

町長：看板等を設置し、迷惑がかからないようにする



道路に駐車している車列

ばれ、多くの方が登山を楽しんでいる。10月中旬には冬山の季節となるので登山者も極端に減ることから、冬期間

は施設を閉鎖している。施設管理として、凍結破損を防ぐため、公衆トイレの水抜きや送水ポンプの撤去などを行い、駐車



冬期間、閉鎖している半月湖駐車場

伊達

登山ブームと言わ

れ羊蹄山へも年間

1万1000人が方が来

られ、ここ3、4年増加

傾向にある。冬期間登山

者、歩くスキー、スノ

ーシュ、野鳥観測等、森

林の中を散策するなど、

羊蹄山へ足を運ぶ方々が

増加している。

一方では迷惑駐車があり、住民が家に戻れない、さらには、除雪車両が終点まで行けず途中で引き返す

町長 羊蹄山は、昨今の登山ブームにより、中高年の登山者がふえて

いる。日本百名山にも選

こともある。  
付近にはトイレがなく雪の中へ大小の用を足すなど、観光地として頭を抱える状況にある。

除雪区間を延長し、駐車場の確保と冬季閉鎖されているトイレの使用ができるよう、環境整備が必要と考える。

場も除雪をしていない。

駐車場は、道路から奥

の場所になるので、人目

につきづらく、自然公園

で禁止されているスノーモービルなどが入る可能

性もあるために検討が必

要である。

現在の公衆トイレを冬期間使用するには、暖房の設置を行い、送水ポンプも凍結防止の対策が必要で、多額の改修経費とランニングコストが予想される。

現状としては、駐車禁止等の標識や看板を設置するなど啓発し、住民に迷惑がかからないように行いたい。

## 三島 喜吉 議員 … 3件の一般質問

### 札幌オリンピックの競技会場誘致運動は



町長：関係機関と連携し、積極的に行動を起こす

6月議会で同様の質問をしているが、この誘致が懸案事項である北海道新幹線、高規格道路の早期実現に結びつく大きなプロジェクトだという感じを持っており、この町が活性化していくためにも重要な意味合いが込められてくる感じを持つている。

これからも私たちのためにも夢と希望を持った中で、県知安でも競技が行われるとなれば、スキーの町倶知安としての競技人口がふえてほしいという願望がある。

商工会議所、観光協会、それから体協などの組織が合致して、札幌市と連携をとりながらJOC、IOCへ誘致運動をしていくべきだと思う。

二セコが滑降競技に適した場所だという特質性

11月27日、札幌市長が2026年の冬季五輪の誘致を表明した。市長は、「大会の開催は子供たちに夢と希望を与えるとともに、冬のスポーツ振興、日本全体の活性化につながる効果がある」と述べられ、冬季五輪の開催とは、まさに夢のある大会だと私も思っている。

一連の新聞報道等によると、アルペンスキー滑降競技の開催規格を満たしているのは、道内ではグランヒラフスキーアルペンスキー場と富良野スキー場と報道されており、札幌での冬季五輪開催が決まった暁には、本町での競技開催の可能性は十分あると思つてゐる。

また、北海道新幹線や高規格道路など、公共インフラの工事の前倒しもあり得るのではないかと考えているが、実際にスキーコースとなる索道会社の意向を確認するとともに、地域住民の方々ともに、気持ちは一つにして進めていくものと考え

三島 札幌市が2026年の札幌オリンピックへの誘致を正式に表明した。いよいよオリンピックへの誘致運動が熱を帯びてくる感じになってきた。

町長 11月27日、札幌市長が2026年の冬季五輪の誘致を表明した。市長は、「大会の開催は子供たちに夢と希望を与えるとともに、冬のスポーツ振興、日本全体の活性化につながる効果がある」と述べられ、冬季五輪の開催とは、まさに夢のある大会だと私も思っている。

方々の協力を得られるよう進めしていく。

町長の所見を伺う。

町長 11月27日、札幌市長が2026年の冬季五輪の誘致を表明した。市長は、「大会の開催は子供たちに夢と希望を与えるとともに、冬のスポーツ振興、日本全体の活性化につながる効果がある」と述べられ、冬季五輪の開催とは、まさに夢のある大会だと私も思っている。

方々の協力を得られるよう進めていく。

町長の所見を伺う。



札幌市への誘致活動

\*もう2件「明日の倶知安町に向かって2期8年」の福島町政を振り返って」と「今シーズンの流雪溝の管理運用」についての質問は、「この課題に質問が集中」に掲載しています。



## 森下 義照 議員 … 2件の一般質問

### 今後の「まちづくり懇談会」開催の課題

#### 町長：よりよい懇談会の体制を整えていく

**森下** 今年も9月24日から10月29日の間、まちづくり懇談会が開催されたが、変わり映えのない参加人数であり、むしろ、町側の参加が多く、町民を萎縮させたような感じがした。また、開催要領も毎回同じで、会場周辺町内会と連携が取れていないと考えられる。

私も、8年連続で参加しているが、町民からの質問に対し、成果はどのくらいと判断し、課題として何が残り、今後どのように精査し、活力あるまちづくりをするのか、新しい町長に何を引き継ぐのか伺う。

**町長** 町の広報広聴活動の一環としてまちづくり懇談会を今年も10月所で開催し、町民の幅広い声を聞かせてもらつた。

私達と膝を交えた座談会をイメージしたことでも多くの町民に参加してもらうことは有難く、日頃の町民の意見等を肌で感じられる機会であると認識している。

**森下** 今年も9月24日から10月29日の間、まちづくり懇談会が開催されたが、変わり映えのない参加人数であり、むしろ、町側の参加が多く、町民を萎縮させたような感じがした。また、開催要領も毎回同じで、会場周辺町内会と連携が取れていないと考えられる。

私も、8年連続で参加しているが、町民からの質問に対し、成果はどのくらいと判断し、課題として何が残り、今後どのように精査し、活力あるまちづくりをするのか、新しい町長に何を引き継ぐのか伺う。

**町長** 町の広報広聴活動の一環としてまちづくり懇談会を今年も10月所で開催し、町民の幅広い声を聞かせてもらつた。

私達と膝を交えた座談会をイメージしたことでも多くの町民に参加してもらうことは有難く、日頃の町民の意見等を肌で感じられる機会であると認識している。

**森下** まちづくり懇談会に参加した方は8年間で1492人だった。広報で周知はしているがどこで何時から開催するなど、近辺の町内会を広報車で巡回し、参加者の意欲を誘うことが大事だと思う。一遍通りの広報

開催日程の確認や、必要であれば事前の質問事項の受付等、各町内会長と行っている。また、懇談会結果をホームページに公開し、質問事項に対する回答や対応方針は理事者を含め検討した結果をまとめ町内会回覧、また、内容の要約版は戸配布している。

今年から町民向け予算説明書「アクティブラッシュ」として、まちづくり懇談会等で町民の声により反映された事業や取り組みについて成果を明らかにした。これは大変好評だったと思っている。

今後も試行錯誤を繰り返し、よりよい懇談会の体制を整えていき、参加と協働によるまちづくりを進めていきたい。

**森下** まちづくり懇談会に参加した方は8年間で1492人だった。広報で周知はしているがどこで何時から開催するなど、近辺の町内会を広報車で巡回し、参加者の意欲を誘うことが大事だと思う。一遍通りの広報



だけでなく、細かい広報をして多くの町民の方々に来てもらい、意見を聞くことが大事だと思う。

**森下** 現在、町とヒラフ間に冬期間くつとく運行しているが、観光客に対するおもてなし非常に欠けていると思う。役場の職員も主幹、課長や部長になり勉強の場でもある。周知の仕方、やり方を理事者と議員の皆さんで相談した方がいい。これは新体制に入つても同じことが続く。

**町長** まず、町民が少なくて役場の人間が多く威圧を感じるという話。役場の職員も主幹、課長や部長になり勉強の場でもある。周知の仕方、やり方を理事者と議員の皆さんで相談した方がいい。これは新体制に入つても同じことが続く。

**森下** 町の広報紙だけではなく、町内会と連携を取り、場所の選定や会場の増加により参集範囲の明確化と当日、広報車による巡回告知をやっていかがと思う。

**町長** これは大事なことなのでよく申し送りをする。

**森下** 倶知安観光協会が関係機関との調整を行い、二セコユナイテッドシャトルバスと連携することによりナイト号の最終便は、午後11時台での運行が可能となつた。

ふらつとは現在、午後7時までの営業となつて

いるが、諸問題解決に向け関係者と協議を行っており、少しでも開館時間の延長を進めていきたいと考えている。

**森下** 現在、町とヒラフバス運行は、ヒラフスキー場と町中への営業運行をしている道南バスやニセコバスがある。競合して運行する事が難しいため、通常の路線バスを利用してもらい、そこから美術館へはじゃがりん号で行く事ができるので、利用してもらえると思う。

**町長** これは大事なことなのでよく申し送りをする。

**森下** 検討するということと、是非積極的な取り組みを望む。町長はよく宝の山と言うが、せっかくの宝の山の観光客を町内の美術館・風土館等を案内する事が大事であり、事をやるには予算が付きものなので、一定の予算を掛けて活性化を図るべきと考える。

**町長** どの程度までできるか、担当ときちんと相談する。

**町長** どの程度までできることによりナイト

鈴木 芳幸 議員 … 2件の一般質問

## 国道393号線の安全対策は

町長：国道開通以来、事故も増え注意が必要だ



樺立トンネル入口付近

**鈴木** ①樺立トンネル入り口付近は、非常に事故が多発している。事故多発の原因を調査する必要があると思うがいかがか。

②北6線交差点の拡幅の予定を伺いたい。また開拓祈願碑の移動の考えはあるか。

③国道276号線と393号線の交差点の拡幅を早急に検討すべき。

以上の3点を開発局等への働きかけを要望する。

**町長** ①ことし10月17日に発生した樺立トンネル内の車両衝突事故により1名の尊い人命が失われた。車両事故は、国道開通後30件を超えていると聞いている。

北海道警察本部は、10月27日に死亡事故現場を交通安全関係団体の参加を求め確認した。その確認結果、対策案としては路面がコンクリート打ち放し仕上げのトンネルであり湿润時には、大

変滑りやすい状況となる。そのためトンネルに入る前に減速が必要であること、減速を促す看板や減速表示灯を設置するよう依頼をした。

町から俱知安開発事務所に対応を要請していたが、11月中旬にスリップ注意の標識2枚を設置し、②③は、小樽開発建設部



北6線交差点

俱知安開発事務所の担当者に確認したところ、北6線交差点の拡幅と、国道276号線と国道393号線の拡幅は、平成19年度と年度に完了している。今のところ拡幅改良は考えていないという回答をもらつた。

今後、状況を見きわめた中で対応していく。

\*もう1件「功績を残して去り行く町長」についての質問は、『この課題に質問が集中』に掲載しています。



## 盛多 勝美 議員 … 2件の一般質問

### プレミアム商品券の11月販売の反響はどうか

町長：販売開始1時間ほどで売り切れなど

好評と聞いている

①商品券は、どのようなものに使われているか。  
 ②今回の販売は、寒い11月で、高齢者や病弱な人への配慮など、今後における販売方法や要望などを検討できないか。

③商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

④商品券の販売は、俱知安商店連合会が販売した。プレミアム商品券は、3300組の総額3960万円分の商品券で、販売開始12時から行つて、1時間ほどで売り切れたと聞いている。

⑤商品券の使われ方は、昨年の7月販売と大きく変わること、スキーフリフト券の支払いが浮上したこと、それから灯油などの燃料に対する支払いだつた。

⑥販売方法や有効期限を確認したところ、商店連合会には苦情・意見などは今のところ出でていないと聞いている。

意見・要望などは、事

町長

①今回、俱知安商店連合会が販売した。プレミアム商品券は、3300組の総額3960万円分の商品券で、販売開始12時から行つて、1時間ほどで売り切れたと聞いている。

②商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

③商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

④商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

⑤商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

⑥商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

盛多

①プレミアム商品券の販売は、俱知安商店連合会だが、町が助成していることから、11月に実施した販売状況を伺う。

②商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

③商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

④商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

⑤商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。

⑥商品券は、どのようないくつかの意見を伺う。



プレミアム商品券

盛多

道内では、生薬や漢方薬の原料として需要が高まっている薬

農業の新作物の取り組みは

業主体である俱知安商店連合会に伝え、今後の販売について検討してもらう。

用作物を新規に導入し、試験栽培に取り組んでいる町村がある。

本町も過去には、先輩農業者がアスパラ・メロン・ワインの原料のぶどう・野菜類にもまた、家畜の導入など数多く取り組んできた。現在も八幡地区の若い青年が一生懸命に取り組んでいる。このような取り組みを



塩トマトの栽培

本町の基幹産業の一つである農業が、本町経済に与える影響は本当に大きいものがあると思う。

今後とも発展を図るために、生産性が高く体质の強い農業を確立していくことが必要である。

薬用植物は、製薬会社が道内に法人を設立し、北海道を今後の有力な产地として重視している。

町長

本町の基幹産業の一つである農業が、

就農された方が「塩トマト」の栽培に取り組まれ

する農業者を支援するとともに、本町農業の将来のために新しい作物の検討は必要だと考える。

本町

本町では、昨年、新規

北海道経済産業局の支援もあり、高収益作物とし

て導入する動きが十勝を

中心に進んでいることも

聞いています。

本町では、昨年、新規就農された方が「塩トマト」の栽培に取り組まれ、今後、経営の柱として規模の拡大を計画しており、町としても青年就農給付金事業と併せて引き続き支援を行い、新作物の導入を関係機関・団体と連携を密にし、積極的に取り組んで行く。

# 笠原 啓仁 議員 … 4 件の一般質問

## 「ひらふ坂ロードヒーティング」 電気代は誰がどう負担するのか



町長：徴収方法が決まるまでは町が全額負担する

**笠原**

ひらふ坂のロードヒーティングに要する電気代に関し、以下の点はどうなるのか。

る北海道、残りの1・5メートルは地域負担することで調整がついた。

地元負担分の負担方法は、町の負担割合は67%

ひらふ地域住民等は33%となる。したがって総額約1000万円かかるの

で、670万円は町負担、あと330万円は地元負担という割合になる。

③まだ地元負担分の費用の徴収方法が決まっていないので、ロードヒーティングにかかる電気料金は昨年と同様に町が全額支払うことになる。

②「地元負担」分の負担方法はどう扱っているのか。負担方法確定の経緯と内容は。

③①で見込まれる今冬期の電気代の負担方法はどうなるのか。

①町が負担することとなる歩道口1ドヒーティングにかかる今シーズンの電気料金は、昨シーズン使用電力量ベースで換算すると980万円ほどと見込んでいる。

**笠原** 「原発災害」訓練の総括と今後の課題は

①町が負担することとなる歩道口1ドヒーティングにかかる今シーズンの電気料金は、昨シーズン使用電力量ベースで換算すると980万円ほどと見込んでいる。

**笠原** 原子力防災訓練と避難計画に関して、次の点はどうなるのか。

①10月24日実施の原子力防災訓練の総括。

②在宅の要援護者に対する計画はあるのか。

③原発災害後、本町が「帰還困難区域」になった場合の計画はあるのか。

④「悪天候時の計画」はいつできるのか。

**町長**

①大きな混乱もなくおおむね想定どおり訓練を終えたと認識している。

今後の訓練の課題は、

災害時要行動支援者名簿及び個別計画、社会福祉施設の避難計画、一時滞在場所及び避難所の受け入れのマニュアル、悪天候時の対応計画等々を早期に作成することだ。

②自家用車やバスなどによる避難等が可能な要介護者等は、自家用車や国道から支援を受けたバス等により避難等を行う。

それができない要介護者は、国や道の支援を受けた救急車等の車両並びにヘリコプターにより搬送する。

**笠原** 「防犯灯の維持・管理費」町内会への支援拡充を

北電による2年連続の電気料金の値上げによつて防犯灯の維



ひらふ坂ロードヒーティング

**町長**

町政懇談会の中で

もこの問題が必ず話題となり、厳しく受けとめている。今般の電気料金値上げに伴つて各町内会の負担増の影響も大きく、支援策の要望があることは承知している。

今後、年次的にLED化を進めることで、長期的には電気料金の軽減にもつながるということから、町としても各町内会の要望に沿つた設置や経費の調整措置を講じていきたいと考えている。

④計画は大体検討中だが、さまざまな課題を想定した中で関係機関と調整を図りつつ、計画の策定に取り組んでいく。

\*もう1件「町道等の除雪」についての質問は、「この課題に質問が集中」に掲載しています。

持・管理をしている町内会・自治会等の負担が大きくなっている。LED化の促進を含め電気料金の補助率を上げるなど、防犯灯の維持・管理に対する町内会・自治会等へのさらなる支援の拡充を図るべきと思うが、どうか。



## 竹内 隆 議員 … 1件の一般質問

### 「エリアマネジメント条例」問題の結論ができるまで執行停止すべき

町長：停止は考えてないが、新たな徴収方法の検討を急ぐ

②個別的な受益者分担金が仮にOKだとしても資金不足となる。不足分の捻出はどうするのか。  
③以上、2点に結論が出るまではエリアマネジメント条例を正式に停止する必要があるので。

①地元検討委員会が想定する事業全體を不動産所有者から分担金として徴収することは難しいと判断している。個別事業を一つひとつ精査し、「ひらふ坂のロードヒーティング維持管理事業」「街路防犯灯維持管理事業」「案内サイン整備及び維持管理事業」の3つを再度、町村委会、道府に法務相談をしている。

②11月28日開催の地元検討委員会では次の3点を確認したと聞いています。・エリアマネジメント事業の4月開始は難しい旨を関係者に周知する。・分担金制度は代替案を含めて再検討する。

#### 竹内

①個別的な形での受益者分担金は可能な検証結果は。

②個別的な受益者分担金が仮にOKだとしても資金不足となる。不足分の捻出はどうするのか。  
③以上、2点に結論が出るまではエリアマネジメント条例を正式に停止する必要があるので。

①地元検討委員会が想定する事業全體を不動産所有者から分担金として徴収することには難しいと判断している。個別事業を一つひとつ精査し、「ひらふ坂のロードヒーティング維持管理事業」「街路防犯灯維持管理事業」「案内サイン整備及び維持管理事業」の3つを再度、町村委会、道府に法務相談をしている。

②11月28日開催の地元検討委員会では次の3点を確認したと聞いています。・エリアマネジメント事業の4月開始は難しい旨を関係者に周知する。・分担金制度は代替案を含めて再検討する。

#### 竹内

総務委員会でも言つたが、受益者

は徴収条例ができなければ稼働できず、冬眠状態になる。徴収条例ができればこの条例も活きてくるが、修正が出てくると思つてはいる。

③当条例は議員提案できた条例なので、執行部側としては執行停止を考えていよい。今回の条例は徴収条例ができなければ稼働できず、冬眠状態になる。徴収条例ができればこの条例も活きてくるが、修正が出てくると思つてはいる。

・エリアマネジメントとして想定される事業をさらに精査する。また、事務局機能の強化に向け役場の支援を求められていが、町としての役割、地元の役割を整え、国際リゾート創出に向け一步進めていきたい。

検証した結果、受益者が表れるのではないか。町長もそのくらいの気持ちを持つべきだ。

検証した結果、受益者が表れるのではないか。町長もそのくらいの気持ちを持つべきだ。

も、町がひらふ地区に出張所を作り、職員を派遣し、交番やその他の施設を一緒にしてそれを地区の前線基地にする。そのことで町の本気、やる気が表れるのではないか。

いよいよ8年間の最後の質問になる。町民に対してもひらふ地区の人に対しても町のやる気を示すために出張所の開設は必要だ。

いよいよ8年間の最後の質問になる。町民に対してもひらふ地区の人に対しても町のやる気を示すために出張所の開設は必要だ。

不足分を町が単独で全額賄うのは大変なので、やはり代替案を考えいかなければならぬと思う。

今、サンスボーツランドに観光局を置くので、役場とリンクさせて仕事をさせるようなことでなければならぬと思う。

新しい町長にバトンタッチしていくが、町長が代わったからといって、法律は変わらない。

総務省、法務支援室、町会の考え方も変わらない。だから徴収条例の方をどのような内容にして徴収していけばいいのかを急いで検討していくことが一番大事だと思ってる。

最後に町長の考え方をきちんと言つていただきたい。

最後に町長の考え方をきちんと言つていただきたい。

分担金の対象にできそな事業が3つあるとのことだが、その事業費と当初目標の4000万円との差額がどのくらいになるのか。その差額分は法定外目的税、固定資産税に上乗せして集めるのか。その辺のアウトラインを明らかに。

分担金の対象にできそな事業が3つあるとのことだが、その事業費と当初目標の4000万円との差額がどのくらいになるのか。その差額分は法定外目的税、固定資産税に上乗せして集めるのか。その辺のアウトラインを明らかに。

町長 出張所に専門職を置いてやらせないとこれだけの大きな仕事

町長 出張所に専門職を置いてやらせないとこれだけの大きな仕事

はできないと思う。今、サンスボーツラン

ドに観光局を置くので、役場とリンクさせて仕事

をさせるようなことでなければならぬと思う。

新しい町長にバトンタッチしていくが、町長が代わったからといって、法律は変わらない。

だから徴収条例の方をどのような内容にして徴収していけばいいのかを急いで検討していくことが一番大事だと思ってる。



国際化が進むひらふ地区

## 磯田 龍一 議員 … 1件の一般質問



## 本町の教育現場の課題と取り組みは

教育長：可能な支援について引き続き検討していく

**磯田** 今日、日本の教育現場では教員と児童生徒が向き合う時間が少ないと国際機関から指摘されている。

いじめ、不登校の問題は現在、SC（スクールカウンセラー）が導入され成果を挙げている。さらに福祉の観点から不登校やいじめの問題をはじめ、虐待や貧困といった家庭や生活環境を含めた問題に対するSSW（スクールソーシャルワーカー）の制度もある。

深刻化する教育問題への迅速かつ的確に対応する専門家で、文部科学省はSSWをSCと並ぶ教育相談の両輪と位置づけていることから次の所見について教育長の見解を求める。

①本町の教育現場における課題と認識と実態は、文部科学省はSSWを今後5年間で1万人に、来年度3倍の約4200人にふやすとし予算要求している。本町の対応は、③教育の機会均等の理念を具体化する方策。



スクールカウンセラー相談室

**教育長** ①不登校という理由で報告されたものは小学校で1名、中学校で5名であった。

小学校の1名は、情緒不安定によるもので、養護教諭やSCによる相談や指導、担任による家庭訪問や声かけにより改善され、登校できるようになった。

中学校の5名は、いずれも情緒不安定等の理由で、小学校と同様に担任による家庭訪問や声かけSCによるカウンセリング、医療機関の受診などの対応をとっているが現時点では安定した登校ができる状況までは至っておらず、継続して対応している。

いじめの状況は、アンケート調査の結果では、4月から今までいじめられたことがあるかの問い合わせに、あると答えた子どもが小中学校合わせて124名おり、今もいじめられているかの質問には、52名がいじめられていると答えている。

各学校ではアンケート結果を踏まえ、担任や養護教諭等による教育相談を実施し、ほとんどが教育相談や継続的な面談により解消したが、小学校の1件は現在も保護者を含め、継続して対応している。学校長からの話では、学校に行きたくない怠け癖が実は要因だったということが解明し、不登校が解消された事例もある。

本町の児童生徒の問題行動の状況を見ると、背景には子ども自身の問題ばかりではなく、家庭や友人、子どもたちを取り巻く社会環境の問題が複雑に絡み合っている場合が多く見受けられ、これらを解決するには医療や福祉などの関係機関とも連携しながら、問題を抱える子どもたちの環境に働きかけて支援を行うS S Wの役割が大変、重要なつなつてきていると実感している。

②本町ではSSWの配置はないが、SCは、道の派遣事業により平成24年度から活用している。

平成25年度の実績では、小学校で13件、中学校では69件となり、児童生徒をはじめ、保護者や教職員に対し、心理学の専門的な観点からそれぞれの立場に寄り添った効果的なアドバイスをもらっている。

③本町では、教育費負担の軽減にかかる支援策と並び、幼稚園就園奨励費として、幼稚園就園奨励費の支給や特別支援教育就学奨励費の支給、高等学校特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校や大学に在学している学生への奨学金の給与等を実施している。

また、生活保護基準の引き下げに伴い、今年度から就学援助費の認定基準の見直しを行い、子どもたちの学校生活に支障がないよう支援を行っている。

俱知安町子どものいじめの防止に関する条例の制定に向けた協議の際に心理や福祉等に関し専門的知識を有する方々の協議を行っている。

教育委員会としては、今後も可能な支援策について引き続き検討していくと考えている。



## 佐名木幸子 議員 … 2件の一般質問

### まちづくり町民アンケートの活用方法は

町長：町民の声を基礎にし、具体的に取り組む

**佐名木** 第5次俱知安町総合計画の前期基本計画が25年で終了し、後期に向けて見直し作業を進めていると思う。

昨年、8月に実施した町民アンケートの結果、重視施策の1位に除排雪88.5%をはじめ、2位に医療、3位に高齢者福祉と続いていく。

この917通を大切にし、このアンケートの声を行政としては後期基本計画にどう反映させていくのか尋ねる。

町長 基本計画の見直し作業を進めるため、昨年実施したまちづくり町民アンケートの結果は、町民2000人を対象に917人から回答を得た。このアンケートは今後重視すべき施策などを検討するために実施した調査である。

**佐名木** 前回アンケートより伸びた重視すべき施策は医療、観光振興、人材育成、公共交通、道路といった特に重視すべき施策の上位にある除排雪や医療

若者が、子ども達が増える町に

5年に一度の国勢調査をもとに総務省がまとめた人口推計によると14歳以下の子ども

の数は1633万人で、33年連続して減少となっ

これら一つ一つの意見は住民の目線、住民感覚を最も把握しやすい資料だと認識している。

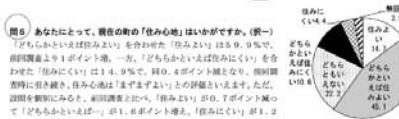
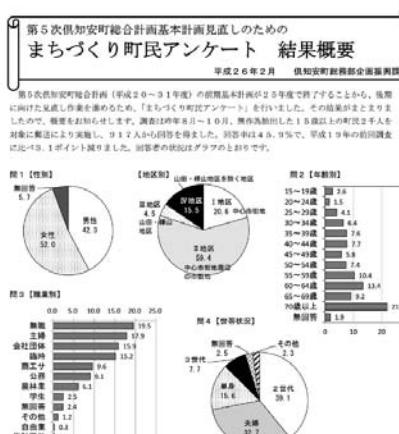
後期基本計画の策定において、こうした町民の声を基礎にし、具体的な取り組みや施策となるよう作業を進めている。

5年で、子ども人口の増減に大きな差はなく約2100人を維持しており、また20歳から39歳の女性人口も1836人と一見、安定しているよ

うに感じられる。ここ1年では16万人減り、北海道でも1万人の減少である。

しかし、掘り下げて考えると、年々本町も増え続けているのが高齢者人口だ。これから将来に向かって今こそ若い人たち、子どもの人口増に対する施策等を真剣に取り組んでいかなければならぬ。町長の見解を伺う。

確かに、掘り下げて考えると、年々本町も増え続けているのが高齢者人口だ。これから将来に向かって今こそ若い人たち、子どもの人口増に対する



ポイント明示で「どちらかといえど」が1点、5ポイント減る結果で、大きな消極性ではないものの、「住まい」は消極へ、「住みにくい」は積極へ転じた傾向がみられたことが気になる点でした。

問6 あなたがお住まいの地区が「住まい地」は「かわいいです。(好い)」「どちらかといえど(どちらかといえど好い)」「どちらかといえど(どちらかといえど好くない)」「どちらかといえど(どちらかといえどよくない)」と書いてあります。上記をどの程度選択されたのですか。

全体：評価が高い項目(「好い」)…回答率65%以上の上位5位

- ① 空気のきれいさ(空気)
- ② 雨の音(雨音)
- ③ 水のきれいさ(水きれい)
- ④ 緑豊かな(緑多い)
- ⑤ 駐車場が広い(駐車場)

全体：評価が低い項目(「よくない」)…回答率40%以上の上位5位

- ① 駐車場の狭さ(駐車場)
- ② 定番の駅(駅)
- ③ 駐車場や駅などのどちらかより満足感の薄い点(公共交通機関)
- ④ パート時間の長い駅(駅)
- ⑤ 住まいの環境(環境)

全体：評価が分かれている項目(「どちらともいえない」)…回答率35%以上の上位5位

- ① 女子(女子)家庭の保健サービス(保健室)
- ② 生育支援の充実度(生育支援体制)
- ③ 育児がしやすい(育児のサポートサービス・施設)
- ④ 生育支援の充実度(保健室)
- ⑤ 施設の充実度(保健室)

評議が高かったのは保健室同様、「自然環境」に関するもので、空気、水、緑が7.0%以上の高い評議率となりました。「どちらかといえど(どちらかといえど好い)」は9.9%で、「どちらかといえど(どちらかといえど好くない)」は4.9%で、回答率は5~7ポイント差で、公共交通機関よりも駅や駅周辺にあり、駅周辺が高めな印象でした。一方、評議がわかれている項目は「女子家庭の保健サービス・施設(保健室)」、58.7%と最も多くなりました。

一方、評議がわかれている項目は「女子家庭の保健サービス・施設(保健室)」、58.7%と最も多くなりました。

### まちづくりアンケート報告書

今後は、この方針をもとに本町における幼児教育、それから保育、子育て支援の質・量のさらなる充実を図り、老朽化した保育所整備など、急がなければならない。

これまでも少子化対策に継続的に取り組んでいるが、少子化の進行に歯止めがかかっていない状態である。本町での20代から30代の女性の人口が減りつつあることは事実。子ども・子育て支援の新制度に合わせ行っていきたい。子ども・子育て支援の事業、放課後児童クラブ事業の充実を進めており、新たに一時預かり事業や病児保育の検討も進めている。

題視されており、政府はこれまでも少子化対策に継続的に取り組んでいるが、少子化の進行に歯止めがかかっていない状態である。進展は全国的に問題視されており、政府はこれまでも少子化対策に継続的に取り組んでいるが、少子化の進行に歯止めがかかっていない状態である。題視されており、政府はこれまでも少子化対策に継続的に取り組んでいるが、少子化の進行に歯止めがかかっていない状態である。

町長

少子高齢化社会の進展は全国的に問題視されており、政府はこれまでも少子化対策に継続的に取り組んでいるが、少子化の進行に歯止めがかかっていない状態である。

# 原田 芳男 議員 … 4件の一般質問

## 八号川沿いの安全対策が求められている



町長：道路は補修が必要と考えている



安全対策が必要な八号川沿い

**原田** ③八号川の安全柵は傷みがひどく危険な状態だ。前回、改修の方向でと答弁があったが、その後、改修しないとなっている。川への車の落下もあるので安全対策が求められる。道幅の拡幅も必要ではある。

**町長** ③八号川横の道路は補修が必要と考えている。今年も一部新しくしたが随時取り換えを進める。また、拡幅も必要と考えている。今後、検討したい。

**原田** 錢湯廃業に伴う町の施策は、町はデイサービスセンターの入浴施設を制限つきの施設として提供しているが、浴槽・洗い場などが狭い、循環施設がないなど心配の声を聞く。

**町長** ①限度額引き上げの影響世帯は、60世帯前後で、応分負担の考え方から、今回の引き上げはやむを得ないと考えている。②待機児童数は現在、20数名おり、内10数名が未満児である。さまざま

**町長** 現在、担当課で他市町村の合同墓の下調べをしており、平成27年度に必要性や施設規模等の調査検討を進めよう。9月議会で検討するという答弁だったが、もう一步進めてもらいたい。

**原田** 近年、独り住まいの方が増え、お墓はどうするという心配がある。また、お墓の管理の問題もあり、小樽や札幌で建立された合同墓を本町でもという要望が増えている。

**町長** 温泉施設の利用を検討したが、じゃがりん号の運行時間など交通の面で問題があり、デイサービスセンターの入浴施設とした。

### 社会保障の充実

**原田** ①介護保険、後期高齢者医療保険の限度額が2万円引き上げる条例が提案されたが、なぜ引き上げるのか具体的な説明を。

\*①「玄関前除雪」と②「流雪溝の延長」についての質問は、『この課題に質問が集中』に掲載しています。

保育ニーズに応えるため8月に策定した「幼保再編支援基本方針」により待機児童の解消を含め、子ども・子育て支援を着実に行っていく。

保育ニーズに応えるため8月に策定した「幼保再編支援基本方針」により待機児童の解消を含め、子ども・子育て支援を着実に行っていく。



## 榎政信 議員 … 3件の一般質問

### 外国人が訪れる国際観光地の町として 特色ある学校教育をどのように行うか

教育長：十分に検討していかなければならぬ

**榎政信** 本町では、小学校で外国語活動や学  
校力向上に関する実践事  
業など学校教育活動の内  
容や質の向上に向けた取  
り組みが行われている。  
他方、寿都町は教育課程  
特例校の指定を受け英語  
教育に力を入れコミュニ  
ティースクールの取り組  
みも始めた。佐賀県武雄  
市は、公立学校と民間學  
習塾による官民一体型の  
学校を実施する例もある。  
多くの外国観光客が訪  
れるニセコひらふ地区を  
有する国際的な町とい  
う特色を取り入れた教育が  
必要と思う。本町の特性  
を生かした教育のあり方  
や取組みについて伺う。

**教育長** 小中高校の英語の  
連携事業を24年度  
から2年間、今年度から  
町独自の事業として実施  
している。海外からの転  
入生は、コミュニケーション  
能力の育成や国際  
理解の観点で良い刺激と  
なっている。

国際的な町の特色を取  
り入れた学校教育につい  
ては、委員会としても話

題となっている。これか  
らの委員会の会議や今後  
策定される教育大綱の場  
でも十分に検討したい。

**榎政信** 学校力向上に関する  
実践事業では、学校と地域が連携した取  
り組みを行う事にしてい  
る。居住している500  
人程の外国人との連携を  
してはどうか。

**榎政信** 国際リゾート化に向け  
た中での教育の在り方で  
もあると思うが、いかが  
か。

**榎政信** 将来的に外国人学校の  
設置も考えられるが、当  
面は英語を主体的にサ  
ポートできればと考えて  
いる。

**榎政信** ①空き家対策計画は  
町が総合的かつ計  
画的に空き家等の解消に  
向けた取り組みと位置づ  
けるもので、国の基本方  
針に即したものになる。

**榎政信** \*もう1件「新年度に向  
けた町政」についての質  
問は、『この課題に質問が  
集中』に掲載しています。



外国人による英語の授業の様子

②現在86棟の空き家を確  
認している。十分に利活  
用できる住宅が数多くみ  
られるので、空き家バン  
クへの誘導に努めたいたい。  
跡地の活用は、空家対  
策計画に含めて進めたい。

③空き家施策を進める中  
で、国や道の補助金などの  
活用を積極的に図りたい。  
法律では協議会の設置、条例では審  
議会の設置を明記してい  
る。それぞれの位置付け  
を伺う。

**町長** 空き家をリフォームして  
活用する方策はいかがか。  
空き家を活用した中古  
住宅の活用は、住宅施策、  
都市計画、まちづくり、  
雪問題にもつながるので  
来年度の住生活基本計画  
の見直しに合わせて検討  
したい。

**榎政信** 法律では協議会の設置、条例では審議会の設置を明記している。それぞれの位置付けを伺う。

# 常任委員会・特別委員会活動報告

## 総務常任委員会

ひらふ地区における「エリアマネジメント条例」の委員会採択の経緯については前回報告させていただきました。問題となつていていたり、分担金の徴収について、町長自らが総務省に出向き、見解を伺つた旨の報告がありました。

学校給食センターは、実施設計の進捗状況が報告され、鉄筋コンクリートから鉄骨造りに工法を変更するなど経費縮減の計画内容が説明されました。



## 経済建設常任委員会

12月議会で付託された地方卸売市場設置管理条例の一部改正について、公設市場のあり方を含め、審査していきます。

また、花園牧場では新たに貯水槽を設置する工事が冬期間実施されることから、担当課から今後冬期施工の進捗状況報告を隨時求めます。

子ども・子育て支援は、民間の固形燃料化施設完成の報告がされ、3月操業開始の報告がされました。

廃棄物処理は、民間の適正管理に関する条例について、今冬からの運用となっています。

積雪による家屋の倒壊等危険と思われる状況を発見した時は、情報を寄せただくようお願いします。

特別委員会は、11月7日に防衛省陸上幕僚監部住田防衛部長を表敬し、俱知安駐屯地の拡充について中央要望活動を実施しました。

## 厚生文教常任委員会

学校給食センターの建設に関する問題や、子ども・子育て支援策、廃棄物の処理などについての調査、審査を進めてきました。



## 議会改革に関する特別委員会

第4回定例会で議員提案となつた「俱知安町議会の議決すべき事件を定める条例」の提案に向けた議論を行い、条例素案を策定し、正副委員長名で提案しました。（詳細は4頁参照）

また、議会活性化セミナー「住民と共にある議会」を1月29日に行なわれました。

福祉センター中ホールで開催しました。講師に北海道大学公共政策大学院院長山崎幹根教授をお招きし、羊蹄山麓町議会正副議長会の後援を得て、本町の議員だけではなく山麓6町村の議員、さらには役場職員や住民の皆さん70名の参加がありました。

## 地域医療の確保に関する特別委員会

11月13日に開催された特別委員会では、厚生病院の決算状況や財政支援について報告がありました。

厚生病院の経営状況は前年度と比較すると1億

点として必要な人員・組織・設備の強化並びに教育訓練拠点として、最も有効な駐屯地であることとを説明し要望書を手渡しました。

今回の参加者は、福島

ける自衛隊活動・支援拠点が好転したとの報告があり、財政支援は、前年同様、羊蹄山麓7カ町村で2億円、本町は70%の負担となる内容が説明され質疑が行われました。

が好転したとの報告があり、財政支援は、前年同様、羊蹄山麓7カ町村で2億円、本町は70%の負担となる内容が説明され質疑が行われました。

が好転したとの報告があり、財政支援は、前年同様、羊蹄山麓7カ町村で2億円、本町は70%の負担となる内容が説明され質疑が行われました。

が好転したとの報告があり、財政支援は、前年同様、羊蹄山麓7カ町村で2億円、本町は70%の負担となる内容が説明され質疑が行われました。

が好転したとの報告があり、財政支援は、前年同様、羊蹄山麓7カ町村で2億円、本町は70%の負担となる内容が説明され質疑が行われました。

が好転したとの報告があり、財政支援は、前年同様、羊蹄山麓7カ町村で2億円、本町は70%の負担となる内容が説明され質疑が行われました。

## 意見書を提出しました

(要旨) 意見書は関係機関に送付しました。

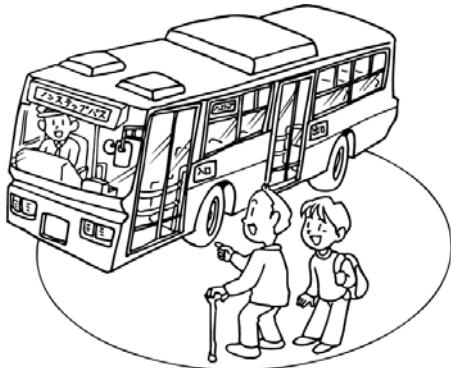
原因不明の難病や小児がんなどの慢性疾患への患者の自己負担の見直しを求める意見書

難病や小児慢性特定疾患患者は、医療費以外の負担も多く、自己負担が増えることにより、受診を抑制するなどの懸念があることから、自己負担を見直すよう強く求める。

①高齢化が進み、農村地帯も独居老人、そして運転の出来なくなつた老夫婦が生活しています。郊外地帯にも、2方面に分けて週1回ずつでも往復2回、じやがりん号が走つてもらえるようにはならないでしようか。

②空き家が増えている中で、精神的に淋しさや心細さも感じて、一人で暮らせなくなつてきた人たちが集まつて暮らせる、今風のシェアハウスか共同老人住宅のように活用できる施設を願っています。

③少人数でも気軽にサークル活動や交流ができる小さな場所が欲しいです。



江 成 順 子さん

町民の方々から議会に対しての、「ご意見を掲載しております。ぜひ皆様方のご意見をお寄せください。」

## 町民のご意見

### 議長室からこんにちは

春の兆しが少しですが見え始め、なんとなくときめきを覚える2月です。卒業式や職場での異動の季節であります。昔、年の初めの月は現在の3月にあたると言われ、日数調整を2月に行うのは、当時の暦での最後の月に日数調整を行つていたことの名残です。あるそうです。

福島世二町長は、1月27日に任期を迎える次の町長の西江栄二町長にバトンタッチされ、40年間にわたる議員並びに二期8年の町長職をやり遂げました。個人的な表現ですが、私が平成3年に初当選した時にはもう議長でした。40年歳月のほとんどは議長・町長として俱知安町をけん引していただきました。あらためて感謝します。

新たな町長となつた西江栄二さんは若き情熱でスピード感を持つてその職にあたることを期待します。議会も町民の目線で賛成すべきことには賛成し、反対すべきことには反対する是々非々の立場で活発な議論を開催致します。

私たちの4年の任期もあと少しで終わりますが、「それぞれの想いの中で」議員としての責任を立派に果たしたと思います。議長として議員各位に賞賛の拍手を送りました。



## ~議会を傍聴してみませんか~

議会はいつでも、どなたでも傍聴できます。

**3月定例会は3月9日(月)からの予定です。**

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

TEL 56-8016 (直通)

議長宛ての文書は、議会事務局へ送付お願いします

〒044-0001 虹田郡俱知安町北1条東3丁目

俱知安町議会事務局

## 議会の動き（平成 26 年 11 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日まで）

11月 3 日	平成 26 年度俱知安町文化協会文化賞・文化奨励賞授賞式に議長出席 俱知安町総合文化祭児童生徒作品展表彰式に議長出席	12月 4 日	森林・林業・林産業活性化議員連盟例会に議長ほか議員出席 消防車両納車式に議長出席	
7 日	自衛隊中央要望活動に議長ほか議員出席 在京俱知安会に議長ほか議員出席	5 日	ヒルトンニセコビレッジ開業披露パーティーに議長出席 本会議「一般質問」	
8 日	東京くっちゃん会に議長ほか議員出席	8 日	議会運営委員会	
9 日	第 43 回俱知安町連合吟詠剣詩舞発表大会に議長出席	9 日	本会議「一般質問」	
11 日	後志町村議會議長会「横断自動車道に係る中央要望」に議長出席	11 日	議会運営委員会 厚生文教常任委員会 本会議「議案審議」	
12 日	第 58 回町村議會議長全国大会に議長出席		議会運営委員会 経済建設常任委員会	
13 日	厚生文教常任委員会 地域医療の確保に関する特別委員会 議会改革に関する特別委員会		議会改革に関する特別委員会 Ki niseko オープニングパーティーに議長出席	
14 日	俱知安ソフトボール協会平成 26 年度表彰式及び納会に議長出席	16 日	俱知安町自衛隊協力会時局講演並びに自衛隊幹部・協力会会員親睦交流会に議長ほか議員出席	
15 日	俱知安町子ども議会に議長ほか議員出席 2015 年度俱知安スキー連盟総会・懇親会に議長出席	17 日	琴平リサイクルセンター新プラント工場竣工式に議長出席	
17 日	議会運営委員会 俱知安町自衛隊協力会常任理事会に議長出席	19 日	ニセコひらふ臨時交番開所式に議長出席 歳末特別警戒出動式並びに街頭防火防犯啓発に副議長出席	
19 日	後志広域連合議会議会運営委員会に議長出席	25 日	厚生文教常任委員会 札幌オリンピック招致に係る札幌市長へ表敬訪問に議長出席	
20 日	総務常任委員会 議会改革に関する特別委員会第 2 分科会	29 日	羊蹄ハイツ年越し会に議長出席	
21 日	経済建設常任委員会 北海道新幹線建設促進俱知安期成会及び俱知安駅周辺再開発特別委員会合同意見交換会に議長出席	1 月 6 日	俱知安町新年交札会に議長ほか議員出席	
	2014-2015 ウィンターシーズンオープニングパーティーに議長出席	7 日	消防出初め式に議長ほか議員出席	
22 日	グランヒラフ並びに町内スキー場合同安全祈願祭及びニセコひらふ安全センター開所式に議長出席	俱知安消防団新年会に議長出席	11 日	平成 27 年成人記念式典「はたちのつどい」に議長ほか議員出席
25 日	厚生文教常任委員会	15 日	俱知安青年会議所新年交札会に議長出席	
26 日	俱知安町議会第 4 回臨時会 議会運営委員会 総務常任委員会	19 日	羊蹄山麓町村議会正副議長会定期総会に正副議長出席	
	後志広域連合議会定例会に議長出席	20 日	経済建設常任委員会 俱知安町寿大学「新年のつどい」に議長出席	
27 日	議会運営委員会 俱知安町双峰会施設見学会・研修会・観楓会に議長出席	22 日	議会改革に関する特別委員会	
28 日	浦河町議会視察来町 俱知安厚生病院運営委員会に議長出席	23 日	俱知安町双峰会平成 27 年新年会に議長出席	
29 日	渡辺洋一写真展～後方羊蹄山を滑る～オープニングセレモニーに議長出席 俱知安町議会第 4 回定例会	25 日	平成 27 年文化協会「新年の集い」に議長出席	
12月 1 日～11 日	本会議「行政報告・先議案件」 経済建設常任委員会	27 日	俱知安剣道連盟「鏡開き」に議長出席	
1 日		28 日	杉野宣雄「日本の押し花展」ウェルカムディナーに議長出席	
		29 日	後志広域連合議会臨時会に議長出席	
		30 日	経済建設常任委員会 議会活性化セミナー	
			平成 27 年新年会員交札会並びに第 57 回商工模範従業員表彰式に議長出席	

町民の皆さんこんにちは。厳寒と大雪の冬を乗り越え、お元気で春の季節を間近に、希望と躍進の日々を迎えたことを存じます。

### 一編集後記

議会改革の一端として、最初に取り組んだ議会広報の改革が「読みやすく、親しみやすい」をモットーに研さんをし、編集にあたってきましたが、町民の皆さんにはどのような受け止められ、評価をされていました。新しい町長も選出され、私ども編集委員も改選を迎えます。開かれた議会広報の確立をめざし、新たな視点で町民の期待を担い、編集にあたっています。開かれた議会広報の確立をめざし、新規で町民の期待を担い、編集にあたっています。町民の皆さんには、今後とも温かいご支援と忌憚のないコメントをお願いいたします。

（磯田）